

Rotary Club of Satte Chuo

2025-2026年度 R I メッセージ

よいことのために手をとりあおう



**UNITE
FOR
GOOD**

会長 八木 泰典 事務所：埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内
幹事 小林 達郎 〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056
例会日：火曜日19：30～20：30 例会場：G-Five 1階会議室

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ氏

第2770地区 ガバナー 2025年12月 2日 火曜日
熊木 雄太郎氏(戸田RC) 第1227回例会 No.17

[開会]

[開会点鐘]

[国歌・ロータリーソング斉唱] 君が代／奉仕の理想

[ロータリーの目的唱和]

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

国際ロータリー

第2770地区ガバナー 第7グループガバナー補佐

熊木雄太郎様

関 裕様



地区副幹事

細田善則様



[結婚月・誕生月のお祝い]

12月誕生月・・・大橋秀樹会員



[会長挨拶] 八木泰典会長

みなさま、こんばんは。本日は、熊木ガバナーの公式訪問です。

熊木ガバナー、関ガバナー補佐、そして細田地区副幹事、幸手中央ロータリークラブによろしくお越しく

いただきました。私たちのクラブは、人数こそ少ないものの、和やかな雰囲気が持ち味です。今日の公式訪問で、熊木ガバナーに私たちのクラブの良いところを知っていただけたら幸いです。

さて、恒例のロータリー関連の話です。12月のロータリー月間の内容をご存知でしょうか？先の例会では、医師である井上財団委員長の卓話でも、インフルエンザ流行が話題に上りました。師走の時期は、季節の変化や日常の忙しさもあり、体調を崩しやすい時期でもあります。12月のロータリー月間が「疾病予防と治療月間」とされていることにも頷けます。私は、新型コロナウイルスが蔓延したときに身についた、手洗い・うがいによって、頭痛や鼻水を伴うひどい風邪をひかなくなりました。最適な疾病予防手段と思って実践しています。それでも、忙しいときなどストレスが溜まると、日常のリズムが少し狂い、疲れがでると体調に違和感を覚えることがあります。そんなときは、「病は気から」「笑う門には福来たる。」という言葉にあるように、あえてお酒を楽しんだりすることで、気持ちの切り替えをしています。これも私の疾病予防の手段です。

公式訪問直前の例会で、みなさんにお願ひした最大のミッションは、熊木ガバナーを笑顔でお迎えできるよう、風邪などをひかずに元気に今日の例会に参加する



ことでした。みなさんのお陰をもちまして、今日の公式訪問の最大ミッションは達成できました！

この後は、熊木ガバナーとの一時を、楽しく過ごしましょう。

[幹事報告] 小林達郎幹事

・さくらマラソン協賛のお願いが届いております。来週の理事・役員会で協議したいと思います。

・幸手市国際交流協会より第7回理事会の開催についてご案内が届いております。

日時;令和7年12月11日(木) 午後7時から

場所;幸手市役所第二庁舎 第2会議室

[委員会報告・その他感謝状贈呈]

☆地区より 直前米山部門委員長への感謝状

小林達郎会員



☆米山記念奨学会より 第1回米山功労者の感謝状

小島比ろ子会員



[本日の例会] ガバナー卓話

国際ロータリー第2770地区

ガバナー 熊木雄太郎様

皆さま、改めましてこんばんは。

今年度7月1日よりガバナーを拝命いたしました熊木雄太郎と申します。

初めに、クラブをあげての大歓迎を誠にありがとうございます。非常に嬉しく思います。本日は17:30から会長・幹事を始めガバナー補佐と懇談会を開催いたしました。クラブのいろいろな事をお話させていただきました。あっという間の1時間でした。

まず、こちらのクラブの小林さんが昨年度米山部門委員長をなさっていたということで私もエレクトの立場で随分とお話をさせていただきました。

公式訪問というのは直前ガバナーのクラブから訪問しなさいというルールがございまして、川口ロータリークラブを皮切りに約半年をかけて66クラブを回って参ります。幸手中央クラブは58クラブ目になります。残すところやっと一桁になってきました。

7月1日に全国のガバナー会というものがございまして、東京のホテルにガバナー34名、エレクト、ノミニ、パストガバナーを含め500数十名の会に招致をされました。水野RI理事からのお話で、まずガバナーになりましたら1つ目はRIの役員であること。2つ目は地区の代表であること。その2つをいつも意識してくださいと言われました。最後にもう一つ付け加えて、ガバナーになりましても1年間威張ることもなく謙虚でくださいとおっしゃいました。ガバナー職に慣れてしまっ、来年になってどこかで威張っていることがございましたら、関ガバナー補佐に言いつけていただければ私は怒られることになっております。残り7か月、しっかりと見届けていただきたいと思います。



それでは初めに自己紹介から始めさせていただきます



す。私は戸田ロータリークラブに所属しております。会社は熊木式典株式会社の代表を務めております。職業分類は葬祭業です。地元で約 60 年続いております、私で 3 代目の会社でございます。生年月日は、1972 年 10 月 4 日の 53 歳です。地元の小学校、中学校を出まして、神奈川県藤沢市にあります湘南工科大学付属高校というところに進学をしています。ここは、神奈川県で



熊木 雄太郎
(戸田ロータリークラブ)

- クラブ会員年度
- ・ 組織委員 事務局長
 - ・ 異域プロジェクト最高責任者
 - ・ 会員増強推進大賞
 - ・ 副会長賞

経 歴

熊木式典株式会社 代表取締役
● 職業分類 葬祭業

1972年10月4日生まれ
戸田西小学校卒業
戸田中学校卒業
湘南工科大学付属湘南高等学校卒業
東京理科大学経済ビジネス専門学校卒業
熊木式典株式会社 代表取締役
2009年 とどろび青年会議所入会
2012年 とどろび青年会議所卒業

ロータリー歴

戸田ロータリークラブ所属
1997年 (平成9年) 9月10日入会
2003-2004年 クラブ幹事
2007-2008年 ガバナー補佐幹事
2008-2009年 クラブ会長
2009-2010年 地区グライドル委員
2016-2017年 地区会員増強維持委員
2017-2018年 地区会員増強維持委員
2018-2019年 地区会員増強維持委員
2019-2020年 地区会員増強維持部門委員
2023-2024年 ガバナーフェロー
2024-2025年 ガバナーフェロー
第123フェローガバナー補佐
第123フェローガバナー
第123フェローガバナー
第123フェローガバナー

も有数なスポーツ校でありまして、私はバスケットボールやっておりましたのでスポーツ推薦でこちらの学校に行きました。インターハイ出場はもちろんの事、関東大家優勝等の強豪校でございました。神奈川県のバスケットボール部と言いますと「スラムダンク」というアニメで有名です。そして、ロータリーに入ったきっかけは、戸田西ロータリークラブに父親がおりました関係で 1997 年 (平成 9 年)9 月 10 日に入会をいたしました。その当時、あさひ銀行の戸田支店で戸田ロータリークラブの説明会があるから行ってこいと言われてまして、その時は 24 歳でしたが、何も知らされず、聞かされず、そちらに行きましたら、その当日が私の入会式であったということです。そして、祖父からニコニコ BOX に連れて行かれまして、新会員は決まった額を入れなければならなかったのですが、生憎持ち合わせがありませんでしたので、財布に入っている額を全てニコニコ BOX に入れることになりまして、とんでもないことになったなというのが第一印象でした。そして、約5年ほど経ちました頃、クラブ幹事が回ってきまして、10 年ほどたってから戸田クラブの会長を務めることになりました。第 45 代目の会長でした。会長が終わる 6 月頃、あることに気が付きました。自分は知り合いは多いけど同世代の友達はいないなと気が付きましたので、7 月 1 日から戸田藤青年会議所に飛び込みました。目的は 2 つ。知り合いを広めること。特に若い世代の友達をたくさん作ること。もう一つはその友達を引っ張って戸田クラブに入会させること。会員増強に繋げること。その 2 つの目標をもって 3 年 3 ヶ

月、修練、奉仕、友情、学んで、そして一緒に汗をかいながら卒業していきました。今日一緒に来ている細田ですが青年会議所で一緒になったメンバーです。地元では県議会議員を務めております。終わった後 5 年くらいは増強に成功していきましたが、今は顔が利かなくなって、青年会議所からの入会はゼロということになっております。地区の出向は、2016 年から 4 年間、会員増強維持部門にありました、最後、小林 操年度に部門委員長を務めて卒業しました。もう二度と地区に出ることはないと思ってクラブに戻りました。2 年前の 1 月に 12 グループのガバナー補佐から連絡がありまして、ガバナーへの打診がありました。事の重大さに足が震えました。ずっとお断りしていましたが、戸田クラブの長老が来まして「受けてくれ」と言われまして現在に至っております。

自然光の入るホール

オネスト 戸田公園



オネスト 北戸田



私は地元でホールを貸して葬儀を承る仕事をしております、居心地のいい空間を目指して、そして、職業奉仕の概念を取り入れて、そのホールで商売をしております。葬儀のホールというのは自然光が入らない、窓がないなど息苦しいというイメージがありますが、そういったイメージを払拭したいと思ひまして、自然光が入り、窓の大きいホールを用意しております。職業奉仕の卓話でもこの辺りのことをお話しております。今後機会がありましたら、呼びいただければお話をさせていただきます。

RI会長の突然の辞任

マリオ・セザール・マルティンス・
デ・カマルゴ氏

フランチェスコ・アレツォ氏
(イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属)



それでは、本題に入らせていただきます。今年度は RI 会長の突然の辞任から始まりました。辞任届は 6 月

8日でした。そして、9日にステファニー・アーチック会長がその辞任届を受領いたしました。数年前にマリオさんと選挙になった方が5名いました。その5名の方々が理事の前でスピーチをして、最終的にイタリアのフランチェスコ・アレツツォさんがRI会長に選出されたということです。

2025-26年度 RI会長



彼は、矯正歯科医。ロータリーの友 9月号に彼の心境を綴ったものが載っております。そして、先月の地区大会が15・16日と開催されました、その翌日に第54回ロータリー研究会というものが開かれました。そこに参加してきました。3泊4日で横浜の会場で開かれました。

第54回 ロータリー研究会 IN YOKOHAMA

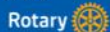


今年度RIのテーマがメッセージに変わりました。皆さん、ご承知の通りです。それに伴いまして、今年度はピンバッジ、ロゴも作らないと言われております。しかし、地区チームのピンクのネクタイは作らせていただきました。戸田市の花「さくら草」の柄になっております。

地区の運営方針

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

2025-26年度国際協議会スピーチで、『UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)』のメッセージを発信致しました。そしてクラブや地区が独自のテーマやメッセージを作成するのではなく一つのボイスで一貫した取り組みが行われるよう目指すものとします



運営方針は、「UNITE FOR GOOD —よいことのために手を取りあおう—」国際協議会のスピーチでこのメッセージを発信いたしました。クラブや地区は独自のテーマやメッセージを作成するのではなく、一つのボイスで一貫した取り組みが行われるよう目指すものとします。辞任後もマリオさんの意向もあり、そのままRIのメッセージとして使っております。

私たちのメッセージ

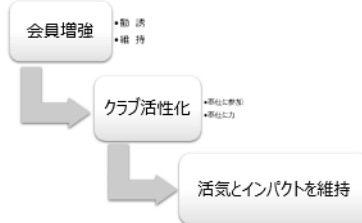
クラブの目標やスローガンなどの考え方として『よいことのために手を取りあおう』 そのためにクラブとして〇〇をします

- ・ 効果的で説得力のある方法でストーリーを伝える
全員が一貫性のある統一されたメッセージを使用
 - ・ 行動計画に沿い一緒に活動することを呼びかける
 - ・ 今年度のメッセージを活用しインスピレーションを与える
 - ・ クラブと地区のコミュニケーションに会長メッセージを組み込み知名度向上を図る
- ロータリーがどのような団体でどのような活動をしているか理解が深まり入会の関心が高まる

2025-26年度RI会長メッセージ

会員増強・クラブ活性化

最優先事項 最大の課題
会員増強と活性化は革新、継続性、パートナーシップの本質



昨年12月にパストガバナーから次年度はどういった方向で進めていくのかと問われました。当地区も毎年50名ずつほど減ってきております。私も危機感を感じておりますので、「次年度はクラブ活性化をして、会員増強から始めます。」ということをお伝えしました。

今年1月にマリオ会長エレクトが来日してこの言葉を伝えました。世界的にも会員が減ってきており、地区も会員が減ってきておりますので、優先事項「会員増強」が一番の課題だということです。

革新

ロータリーも現代に合わせて進化しなければならない
『すべてを同じままに保つにはすべてを変えなければならない』

継続性

前任者の努力を途切れることなく継続 単年度制度は努力を分散させる。

パートナーシップ

各団体と協力 職業や考え方の多様性を取り入れ質の高い会員を惹きつける

ロータリーも現代に合わせて進化しなければなりません。すべて同じままに保つにはすべてを変えなければ

なりません。まさに当地区の法人化ではないでしょうか。

革新と継続は表裏一体で不易流行でございます。継続のための変化は新しい価値観が必要です。

前任者の努力を途切れることなく継続。単年度制ではその努力を分散させてしまいます。連携、引継ぎが大切で、クラブビジョン、行動計画も3年間の継続で進めていく。そして、パートナーシップ。ロータリークラブは地球上で最も有能なチームだと称賛されています。各団体と協力、職業や考え方の多様性を取り入れ、質の高い会員を入れていく。



柔軟性

新しいクラブ作り、考え方

後継者育成計画

クラブは成長か？衰退のいずれかで後継者の育成が重要

そして、柔軟性。新しいクラブ作りと考え方。最後は後継者育成計画。クラブは成長か衰退かの中で、後継者の育成が重要です。

【会員増強】

- ・クラブ会員増強委員長 対象増強維持勉強会
- ・3年計画純増100名(2024-26年)
2200名から2300名へ(ローターアクト150名)
- ・柔軟性をもった新しいクラブ設立(分野・関心特化型など)
※クラブの種類、形式・モデル参照

【クラブ活性化】

- ・若い会員(入会3年未満)向け職業奉仕セミナー
- ・若い会員向け 交流会

【ポリオ根絶】

- ・ポリオ根絶活動・運動推進
- ・ポリオ・プラス・ソサエティ(P.P.S)
ポール・ハリス・ソサエティ(P.H.S)の取り組みを続ける
- ・大口寄付者を別途募る

40 数年ロータリーはこの取り組みを継続してまいります。99.9%まで出来ておりますが、あと紛争している

地帯でまだ発生しております。ロータリーが止めてしまうとまた蔓延してしまう恐れがありますので、根絶までロータリーはやめないということです。もうしばらくご理解ご協力をお願いしたいと思います。

マンダラチャート

目標達成のためのツール

目標達成のためのツール、マンダラチャートです。ドジャースの大谷翔平選手もプロ野球選手になるために目標を視覚化したというの有名な話だと思います。

これは私がガバナーになる時に作ったものです。ロータリーだけではなく、会社の僕表達成のために作られてもよろしいのではないのでしょうか。

3年間の目標 3-YEAR ROLLING GOALS

- ・RI理事会は活動や目標の継続性を重要な課題
目的 **クラブの発展と活性化**

RIは『3年間の目標』のキーワードとして次の事項を挙げています。

- 1、継続性の文化を醸成する
- 2、持続可能な勢いを構築する
- 3、重要な項目の測定を行う
- 4、SMART ターゲット ※次のスライドで説明
- 5、RIと目標との整合性をとる
- 6、会員の参加を促す(これが成功の鍵)

SMARTとは

- Specific** 特別な
- Measurable** 測定可能な
- Achievable/Agreed to** 達成できる
- Realistic/Result-oriented** 現実的な
- Time-framed** 達成日(Goal attainment date)が決まっている

浦和ロータリークラブ発行『ロータリーの基礎知識』
岩瀬バスターガバナー翻訳

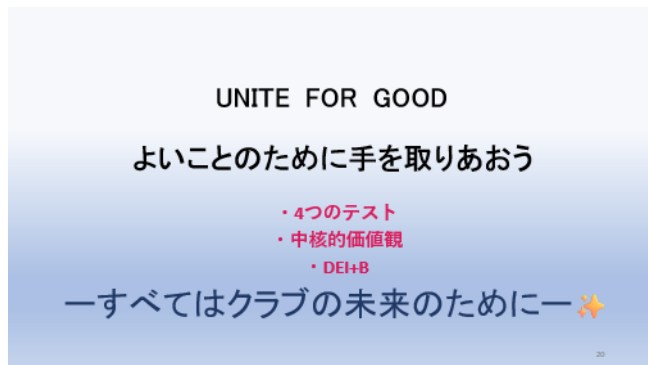


分からないことは自ら調べるということがラーニングの

第 1 歩です。RIは研修の文化から参加者中心のラーニングへ移行していただきと言われております。こちらのジャパンポータルサイトを検索してください。これは情報の宝庫で日本人が日本人のために作ったサイトになります。スマホで QR コードを読み取ると出てきますので、是非ご覧いただきたいと思います。「ここ！」とあるところをクリックしますと中に入っていきます。



日本 34 地区で進めております、ロータリーコーポレートカードです。クラブの決済用のカードとして年会費無料ですので持ってくださいという話です。使用額の 0.3% がポリオ根絶支援に繋がります。



少々抽象的なメッセージに聞こえるかもしれませんが、中に赤字で書かれてあることを中心に考えて超我の奉仕を行っていくとすべてはクラブの未来のためにつながっていくのではないのでしょうか。

歴代 RI会長紹介



この方はご存じだと思いますが、田中作治元 RI 会長です。日本人であることの誇りを感じたひと時でもありまし

た。残念なことに、6 月 30 日をもちまして健康上の理由で八潮ロータリークラブを退会されましたことを皆様にお伝えしておきます。



ガバナー月信 10 月号 19 ページに掲載されています。日本から約 1 万人を目標にしておりますので、国際大会に参加していただきたいと思います。マイロータリーから登録できます。12 月 15 日までに登録されますと 100 ドル安く登録できますので、それまでをお願いしたいと思います。合わせて地区ナイトの登録もやっておりますのでこちらも登録していただきたいと思います。

会長 八木 泰典をよみとく

2025-26年度 幸手中央クラブ 第28代会長
UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう
 ・テーマは愛・運命、メッセージは『伝えたいこと』
 ・さらに何をすればよいのか？
 ・シンプルにロータリーの目的を实践したい
 まずは知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
 ・会員増強
 ・親睦
 ・米山記念奨学生等との交流
 ・地域社会への奉仕
 会長運営方針詳細は計画書、P27に掲載

次にこんなものを作って参りました。「幸手中央ロータリークラブ第 28 代会長 八木泰典をよみとく」八木会長は 2 回目の会長でございます。活動方針に「UNITE FOR GOOD よいことに貯めに手をとるあおう」を掲げております。これで、今年度の方針卓話を終了とさせていただきます。ありがとうございました。



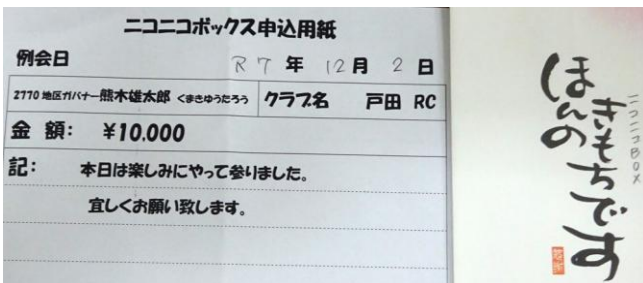


[出席報告]

	会員数	出席免除	出席者数	MU	出席者数計	出席率
本日の例会	13	3	8	2	10	100.00%
前回の例会	13	3	7	0	7	70.00%
前々回の例会	13	3	10	0	10	100.00%

[スマイルボックス報告]

●熊木雄太郎様(戸田 RC)



●関 裕様(幸手 RC)

八木会長、小林幹事、本日もよろしくお願いします。

●八木泰典会員

熊木ガバナー、お会いできて嬉しいです。公式訪問ですがざっくばらんなお話にも楽しみにしています。

●小林達郎会員

熊木ガバナー、関ガバナー補佐、細田地区副幹事、ようこそお越しいただきました。

●大橋秀樹会員

熊木ガバナー、関ガバナー補佐、細田地区副幹事、ようこそ。よろしくお願いします。

●石橋久充会員

熊木ガバナー、関ガバナー補佐、細田地区副幹事、ようこそ！

●小島比ろ子会員

熊木ガバナー、関ガバナー補佐、細田地区副幹事、ようこそいらっしゃいました。

●中田盛夫会員

久しぶりのロータリーです。忘れなくて良かったです。

●井上 亮会員

熊木ガバナー、遠いところお越しいただきありがとうございます。

本日の合計	¥21,000
本年の合計	¥135,000

[閉会点鐘]

クラブ協議会

幸手中央ロータリークラブ		
クラブ協議会 進行表	司会・進行・・・会長 八木 泰典	
		2025.12.02(火)
委員会		担当
開会の辞		八木泰典会長
●会長エレクト		小林達郎会員
●SAA		石橋 久充会員
●クラブ管理運営		中田盛夫会員
・会員増強・退会防止委員会		大橋 秀樹会員
・親睦活動委員会		中田盛夫会員
・出席・奨励委員会		池田岩夫会員
・プログラム委員会		無量小路俊宏会員
	ガバナー講評	
●公共イメージ委員会		大橋秀樹会員
●奉仕プロジェクト委員会		池田岩夫会員
・職業奉仕委員会		石井 明会員
・社会奉仕委員会		高木康夫会員
・国際奉仕委員会		池田岩夫会員
	ガバナー講評	
●青少年奉仕委員会		小島 比ろ子会員
・青少年交換委員会		小島 比ろ子会員
●ロータリー財団委員会		井上 亮会員
●米山記念奨学委員会		小林 達郎会員
	ガバナー講評	
	ガバナー補佐所感	
閉会の辞		
集合写真撮影		
公式訪問終了		



例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 Tel&Fax 0480-44-0056

公共イメージ委員会